# らしい・みたい・っぽい

らしい：表示具有該角色的性質，「真正的、典型的」。

みたい：憑主觀感覺判斷，很像另一樣不同的事物。

っぽい：表示外表行為舉止給人的觀感，有時舉有批評語氣。

|  |  |
| --- | --- |
| **像，但不是** | **像，也確實是** |
| みたい・っぽい | らしい |

例：

* らしい：典型的男生，很有男子氣概

○　彼は男らしい。他很有男子氣概。

X　彼女は男らしい。她很有男子氣概。(意思不自然)

* みたい：不是男生，但很像男生

X　彼は男みたい。他很像男生。(他本來就是男生)

○　彼女は男みたい。她很像男生。

* っぽい：不是男生，但是某些地方像男生(例如有點粗魯等等)。

X　彼は男っぽい。他有些男性化。(他本來就是男生)

○　彼女は男っぽい。她有些男性化。

彼は大人みたい。他(沉著冷靜)就像大人一樣。(他是小孩)

彼は大人らしい。他很有大人的樣子。(他是大人)

彼は大人っぽい。他(說話口氣)很像大人(，像個小大人。) (他是小孩，有一點點負面的意思)

* 她個性反覆無常，就像貓咪一樣。

はまぐれなで、っぽいだ。

# とともに・共同で・同じ

「で」：和～共同做某件事，對應 とともに 用在人身上的用法。

「じ」：和～同樣，對應 とともに 用在事物上的用法。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | で | じ |
| とともに | 「和～一同」，表示和某人一起做某件事情，較常用在「人」上。 | V |  |
| 「和～同樣」，表示二者具有相同性質，較常用在「物品上」。 |  | V |

# よう・そう

よう：沒有當場實際看到，而是憑自己的感覺進行推測。

そう：當場親眼看到，而且根據當場的情形進行推測。

例：

雨が 降る ようです。(覺得有些悶)感覺可能會下雨。

雨が 降る そうです。(看到天上烏雲密布)看樣子可能會下雨。

# かもしれない・らしい・はず

かもしれない：以自己的感覺推測，正確機率低。

らしい：根據間接得到的情報資訊進行推測，正確機率60%。

はず：根據直接得到或是可信度很高的情報資訊進行推測，正確機率90%。

# ように + Adj・V.

## 間接引用他人的話

以轉述者觀點，因此不能直接轉述，語氣用法也要拿掉。

例：

>直接引用

先生は「で私のにきなさい」 と言った。老師說：等一下到我的辦公室來。

>間接引用

先生は後で彼の事務室に 行くように 言った。老師說等一下到他的辦公室去。

# 區分｢ために」表示目的還是原因

若為動詞過去式、形容詞，那麼多表示｢原因」，其他情況則用前後文判斷。

目的：V原形・N + ために

原因：V常体・Adj・(Nの) + ために

例：

車を買うために、している。為了買車，目前正在存錢。(目的・動詞原形)

車を買ったために、貯金はゼロになった。由於買了車，存款都歸零了。(原因・動詞過去式)

病気をすために、手術を受けた。為了制訂而接受手術。(表示目的)

病気が治せるために、彼は全然心配しない。由於病治得好，因此他完全不擔心。(表原因)

**利用前後文判斷的情形**

例：

家族のために、仕事を頑張る。(目的・名詞)

のために、列車がになった。(原因・名詞)

# ように・ために

｢為了~｣，表示｢目的、原因｣。

ために：前面多為原形、表示｢動作｣，接有人的意志的動詞，也就是他動詞。前面助詞通常為を。

ように：前面接狀態性動詞(自動詞・動詞可能型・原型・ない型)，前面助詞通常不是を，而是に、が、、、。

句型：

V原型・V可能形・Vない形 ように

V原型・名詞の ために

例：

たくさん食べてもらないように、毎日ジョギングしている。為了吃很多也不會變胖，我每天都會慢跑。(ない形 + ように)

もっとうまいものを食べるために、毎日ジョギングしている。為了吃更多好吃的食物，我每天都會慢跑。(原形 + ために)

日本語を上手になるように、日本語のブログを書き始めた。為了讓日文進步，開始寫日文的部落格。(原形 + ように)

日本でおができるように、来年のを予約した。為了可以在日本賞櫻，我預約了明年的機票。(可能形+ ように)

日本でお花見をするために、来年のを予約した。為了在日本盡情賞櫻，我預約了明年的機票。(原形+ ために)

スマホで日本語ができるように、そのアプリをれた。為了可以用手機輸入日文，我安裝了那個APP。(可能形 + ように)

スマホで日本語をするために、そのアプリをれた。為了用手機輸入日文，我安裝了那個APP。(原形 + ために)

彼女がぶように、りのカードをあげた。為了讓她開心，我給她親手做的卡片。(原形 + ように)

彼女の誕生日をうために、手作りのカードをあげた。為了慶祝她的生日，我給她親手做的卡片。(原形 + ために)

**口語會話中經常會使用｢~ための｣，較為簡短、容易發音。**

例：

* 為了外國人而製作的導覽書。

外国人のために作ったガイドブック。

外国人のためのガイドブック。

# なければ ならない・いけない

**なければならない**：｢必須~｣，常用於表示基於社會規範、規定或義務，必須去做某件事。常用於｢文章｣當中。

**なければいけない**：｢不得不~｣，表示基於說話者的判斷(不一定是義務)，不得不去做某件事。常用於｢口語會話｣當中。

例：

は学校に行かなければならない。在義務教育期間，必須去學校。(表示法律規定和義務)

今日は大事なテストがあるから、学校に行かなければいけない。今天有重要的考試，因此不得不去學校。(沒規定一定去，是說話者的個人判斷)

# Vます型 - ます + ながら

｢一邊...一邊...」，最主要的動作，接在ながら後面。後面為主要的動作，前面為順便的動作。

例：

テレビを 見ながら、ご飯を食べます。吃飯順便看電視。(見る→見ます→見ながら)

# だらけ・まみれ・ずくめ

「だらけ」：「淨是～、都是～」，「いっぱい」＋負面印象，表示數量很多雜亂的樣子，多用在不好的情況下。

「まみれ」：「沾滿～」，表示液體、髒東西、粉末佈滿表面的樣子，多用在不好的情況下。

「ずくめ」：「從頭到尾都～」，常用以表示穿著。和另外兩者差別在於，表示從頭到尾情況都相同的樣子，可以用在好和不好的情況下。

例：

◯　ゴミだらけの部屋。淨是垃圾的房間

？　ゴミまみれの部屋。沾滿垃圾的房間（文法怪怪的）

？　ゴミずくめの部屋。全部充滿垃圾的房間（中文可以，但是日文不自然）

◯　彼の顔はまみれだ。他的臉上沾滿汗水。

？　彼の顔は汗だらけだ。他的臉上淨是汗水。（日文不自然）

？　彼の顔は汗ずくめだ。他的臉上全部充滿汗水。（日文不自然）

◯　黒ずくめの男が立っている。全身黑的男子站在那裡。

？　黒だらけの男が立っている。淨是黑色的男子站在那裡。（日文不自然）

？　黒まみれの男が立っている。全身沾滿黑色的男子站在那裡。（日文不自然，是沾滿墨汁嗎？）

# Vます形 - ます + 兼ねる

「無法、〜できない」，用於表達在該狀態或條件，該人的立場上，難以做某事時。不可能を表し、硬い表現なのでビジネスで使われる場合が多い。「かねる」は「～しようとしてもできない」、「〜するのが難しくできない」という気持ちが含まれており、にるときに使われる。

**例：**

お客様の電話番号は、個人情報ですので、お教えできかねます。由於顧客的電話屬於個資，請恕無法告知。

私は責任者ではございませんので、その質問にはお答えし**かねます**。

B社の提案ですが、私個人としては賛成致し**かねます**。

自分の希望する大学と親の希望する大学が違うので、どの大学を受験するか決め**かねている**。

あまりにも日本語ができないジョンさんに見**かねた**校長は彼をもう一度、初級から勉強させることにした。校長實在看不過去不會日語的約翰，決定讓他再學一次初級。

仕事の忙しさにえ**かねた**彼は半年も経たないうちに会社を辞めてしまった。

上司の提案に納得し**かねる**部分があったが、我々は受け入れざるを得なかった。

**誤用例**

能力的できない場合は使えないので、次のような文は言えません。

誤用例

❌ 私は中国語を話かねます。

❌ 人は空を飛びかねます。

# Vます - ます + 兼ねない

「說不定將會…」，表示有發生前項這種不良結果的可能性。前面不可接否定用法。〜してしまうかもしれない / 〜という悪い結果になる可能性がある。ある原因から悪い結果になる可能性がある。

**例：**

こんなに暑いとになりねないよ。

この状況が続くようであれば、会社は倒産しねませんよ。

そんな運転の仕方では、事故を起こしねないよ。

最近のマスコミの過剰な報道は、無関係な人を傷つけねない。

健康的な生活を送らないと、体調を崩しねません。

あいつは信用できないから、秘密をらしねない。

誤解をきねない表現だから、まだ教えるのはよそう。

普通の人ならやらないだろうけど、あの人ならやりねない。一般人可能不會做，但那個人可能會做。

このまま放置しておくと、大問題に発展しねない。

そんな状態で運転するなんて、大きな事故につながりねないよ。

毎日ファストフードばっかり食べてると、病気になりねないよ。

プログラミングの勉強のためにスクールにうのはいいけど、通う前に基本的なことを本で学習しておかないとしねないよ。

最近の若者は、がなさすぎる。ちょっと怒っただけで「もう会社辞めます」と言い出しねないし、どう接していいのかわからない。

# V可能形・V辭書型 + ものなら

「如果能…的話；要是能…就…」，表示如果可以前項的話，希望做後項之意。実現が難しいものやことに対してのや期待を表す。後ろには「〜たい」や「〜みろ」、「〜て欲しい」など願望や命令を表す言葉が来る。

・カジュアルな言い方は「〜もんなら」

**例：**

まれわれるものなら、はにまれたい。假如還有來世，真希望可以生為女人啊！

もうやりせるものなら、もうはしない。如果能重來一次，就不會再失敗了。

やれる**もんなら**、やってみな。

められる**ものなら**、今すぐこの会社を辞めたいけど、生活を考えると無理だ。

まさか私の息子がのだなんて。代われる**ものなら**、代わってやりたい。

一度でいいから芸能人と付き合える**ものなら**、付き合ってみたいね。

僕の人生は本当に最悪。やり直せる**もんなら**、今すぐやり直したい。

# にすぎない

「只不過、只是…」，表示微不足道、程度有限。・にのさをする。

**[接続]**

V普 + にすぎない

A普 + にすぎない

Na(である) + にすぎない

N(である) + にすぎない

**例：**

いくら高くて、性能のいいコンピューターを買っても、使わなければ、ただの箱**にすぎない**。

私はこの会社の一社員**にすぎません**から、決定権はありません。

今日お配りした資料は全体のほんの一部**にすぎません**。

結局、仕事は生活するための手段**にすぎません**。

彼のスピーチは他の人を真似した**にすぎない**。

アルバイトの収入は１ヶ月１万円**にすぎない**。

彼がインサイダーをしたという話は、**にすぎない**。他進行不正當內部交易的傳聞只不過是傳聞而已。

彼の言っていることは、デマカセ**にすぎない**。他所說的不過是個騙局。

# N + の　+ ことになると・こととなると

「但凡和…相關的事」，用於表達對於某人或某物相關的事項，態度就會變得與平常不同。

例：

普段厳しい部長も、娘さんのこととなると人が変わったように優しくなる。就連平時嚴格的經理，一提到女兒就換個人似的，變得很溫柔。

田中さんはアクション映画**のこととなると**、話が止まらなくなる。

部長はいつも怖いが**のことになると**、優しくなる。

父は食事のマナー**のことになると**、とてもうるさいです。

お金**のことになると**、いつも妻とけんかしてしまいます。

# V辭書型 + ことになると・こととなると

「但凡和…相關的事」，用於表達對於某人或某物相關的事項，態度就會變得與平常不同。

例：

pass

# 金・料・費・代・賃

## 金

「…的費用」，常用於買房、重大婚喪喜慶及教育相關根據制度等設定的費用。

例：

註冊費

保證金

## 料

「…的費用」，表示透過某服務或行為而發生的預設費用。

例：

入場費

學費

手續費

## 費

「…的費用」，多用於時間較長的費用上，如交通工具。

例：

交通費

## 代

「…的費用」，常用於日常生活中一次性或短期性支付的費用，如飲食、水電費等。

例：

電話費

バイト 打工費

## 賃

「…使用費」，為使用物品的租金或付給人的酬勞。

例：

房租

# 士・者・官・家

## 士

「…的專業人員」。

例：

太空人

駕駛

保育員

## 者

「…的人」。

例：

編輯

## 官

「政府機關的官職」。

例：

法官

## 家

「從事…的人」。

例：

音樂家

# 作家・作者・著者・筆者

作家：是指一種職業。

作者・著者・筆者：是指人物。

## 作家

「作家」，是指創作小說、繪本或詩歌等具有文學、藝術作品的職業。

例：

のをのからする。用作家的姓名搜尋圖書館的藏書。

## 作者

「作者」，指創作藝術作品的人。

例：

こののはベートーベンです。這首交響曲的作曲者是貝多芬。

## 著者

「著者」，指寫書或文章的人。

例：

ののをべる。調查這份論文中參考文獻的作者姓名。

## 筆者

「筆者」，指寫某篇文章的人。

例：

このにはのにするえがはっきりとかれている。這篇文章把筆者對教育的想法寫得很清楚。

# 証・状・書・紙

## 証

「…証」，指被允許做某事的證明。

例：

執照

學生證

註冊証書

## 状

「…文書；信件」。

例：

推薦函

## 書

「…書籍」。

例：

參考書

## 紙

「…文書」。

例：

申請書

# BOTTOM